

平成24年 6月 4日

監査報告書

公益財団法人さわやか福祉財団
理事長 堀田 力 殿

公益財団法人さわやか福祉財団
監事 清水 勇男



私は、平成23年4月1日から平成24年3月31までの事業年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事からの業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録は、下記(4)を除き会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。
- (4) ブロック協働促進費用準備資金に4000万円の不突合がある
(調査中)。

以上

平成 24 年 6 月 21 日

監査報告書

公益財団法人さわやか福祉財団
理事長 堀田 力 殿

公益財団法人さわやか福祉財団
監 事 清水 勇男



私は、平成 24 年 6 月 4 日付監査報告書で監査意見として指摘した、ブロック協働促進費用準備資金の 4000 万円不突合について、解決されたことを確認したので、報告する。

以上